

質疑・回答書

告示番号	件 名	豊中市立武道館ひびき及び豊中市立青年の家いぶき大規模改修工事設計委託
No	質疑事項	回 答
1	構造計算書の提出がありますが、改修に伴う重量増加における建物本体の安全性を検証する必要があると考えます。建設年度が記されていません、新耐震基準の設計との認識でよろしいですか。また、武道館は計算書が保存されていないとの認識ですが、検証方法は現行基準を採用しNG部材は全て補強を施すという方針で宜しいでしょうか。(基礎支持力NGによる基礎補強を含む。)	武道館ひびきは昭和61年に建設され、青年の家いぶきは昭和58年に建設されているため、新耐震基準です。構造の検証方法は現行基準により、基礎支持力NGによる基礎補強を含め、NG部材は全て補強とします。
2	特定天井の改修の工法は在来工法で行うのでしょうか。または設計時に最良の案を提示し比較にて選定する方針でしょうか。	特定天井の改修工法は、比較検討案を提示し、市の承諾を得た上で選定するものとします。
3	エレベーターの屋上オーバーヘッド部分の塔屋と吊り材は全て鉄骨造で宜しいでしょうか。また、シャフト仕切り壁も乾式で宜しいでしょうか。	塔屋及びEVシャフトの間仕切り壁は、鉄筋コンクリート造で、吊材については鉄骨です。
4	武道館と青年の家の工事発注は一括ですか？	豊中市立武道館ひびき及び豊中市立青年の家の工事発注方式は、現時点では未定です。

豊中市総務部契約検査課 TEL 06-6858-2075・2076
 FAX 06-6858-7225
 E-mail keiyaku-kouji@city.toyonaka.osaka.jp